

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月25日
住 所 ふじみ野市亀久保1609-7
県内企業等の名称 株式会社太伽
代表者役職氏名 代表取締役社長 大木孝修

株式会社太伽 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は経営理念である「治具を通してお客様、社会の発展に貢献するとともに、全従業員の物心両面の豊かさを追求する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境負荷軽減のため、主要樹脂材料等の産業廃棄物量の削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 産業廃棄物排出量:23.5m ³ /年	<2030年に向けた指標> 2022年比 35%減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 10%減
社会	多様な人材が活躍できる職場とするため、女性役職者を積極的に登用する。 <(現状値)2022年の数値> 女性役職者数:2名/37名	<2030年に向けた指標> 女性役職者数:6名 <取組開始3年後に向けた指標> 女性役職者数:3名
経済	ワークライフバランスの向上を図るため時間外労働の削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> 1人あたり平均残業時間:20時間/月	<2030年に向けた指標> 1人あたり平均残業時間:16時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 1人あたり平均残業時間:18時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。